

子どもに対する犯罪の発生状況

平成 23 年中の全国の刑法犯認知件数は約 148 万件と前年（約 159 万件）から 6%以上減少しました。兵庫県内の平成 23 年中の刑法犯認知件数も、76,539 件で前年（80,860 件）から 5.3%減少しました。

一方で、兵庫県内の子ども（未成年者）に対する犯罪（「声かけ」や「つきまとい」といった前兆事案を含む）は、平成 22 年中の 2,277 件に比べ、平成 23 年中は 2,525 件と前年から 10.9%増加しました。

まもなく、入学シーズンを迎えるこの時期、新入生などが事件や事故に巻き込まれないように、登下校時の見守り活動の強化を計画している防犯グループも多いのではないのでしょうか。

効果的に見守り活動を行うために、平成 23 年中の子どもに対する犯罪発生状況をみていきましょう。



子どもに対する犯罪の種別

子どもに対する犯罪といっても多種多様ですが、平成 23 年中、兵庫県内で、子どもに対する犯罪として最も多かったのは、いわゆる「チカン」です。次いで、公然わいせつ（露出）事案、声かけ事案となっています。この「チカン」「公然わいせつ」「声かけ」で、子どもに対する犯罪全体の約 6 割を占めています。

発生時間

一般的に子どもが犯罪に遭いやすい時間帯は、「午後 1 時から午後 6 時までの下校時～夕食時」と言われています。兵庫県内で子どもが犯罪に遭った時間帯については、「午後 3 時から午後 7 時までの 4 時間」に全体の約半数が集中しています。



発生場所

子どもが犯罪に遭った場所については、道路（通学路を含む）に全体の約 7 割（通学路が約 4 割）が集中しています。道路以外の場所では、公園、集合住宅などの順になっています。



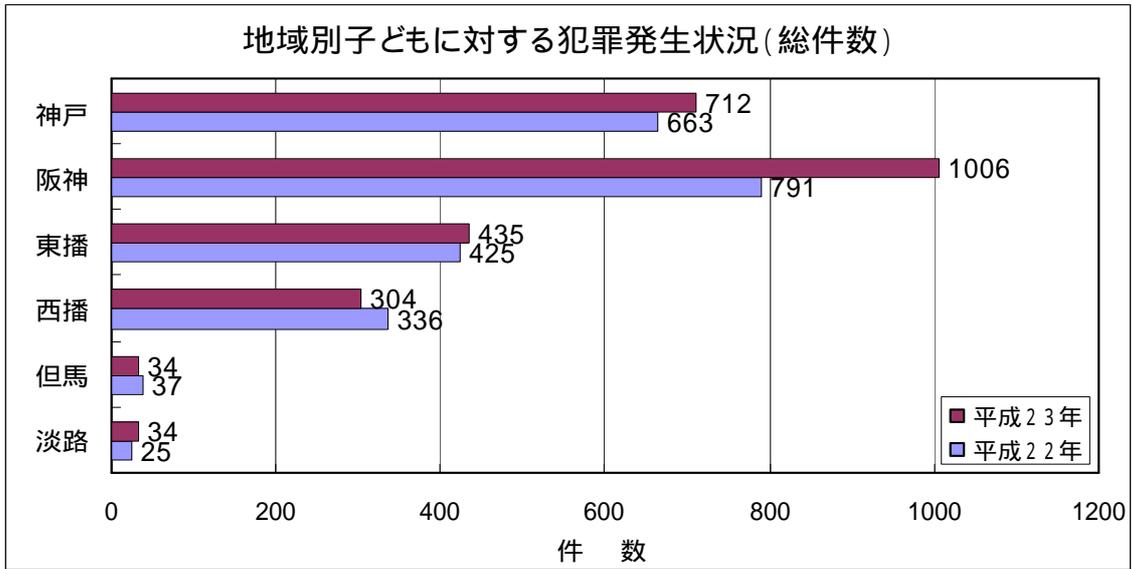
被害時の状況

子どもが犯罪にあったときの状況としては、全体の約 8 割が一人のときに、犯罪にあっていきます。

子どもさんへの指導のポイント

- できるだけ集団で登下校する。
- 知らない人に声をかけられても近づかない。知らない人の車に乗らない。
- 危ないと思ったら大声で助けを求める。
- 「おかしい」とと思ったら逃げる。
- 防犯ブザーは効果的。いざという時に使用できるよう日頃から訓練しておく。

地域別子どもに対する犯罪発生状況



神戸ブロック (神戸市)

総件数は、前年から 7.4% 増加。

声かけ事案が最も多く 158 件、次いで、露出 151 件、チカン 148 件。

阪神ブロック (芦屋市・西宮市・尼崎市・伊丹市・川西市・宝塚市・三田市・篠山市・丹波市・猪名川町)

総件数は、前年から 27.2% 増加。

チカンが最も多く 242 件、次いで、露出 240 件、声かけ事案 183 件。



東播ブロック (明石市・加古川市・高砂市・三木市・加西市・加東市・小野市・西脇市・播磨町・稲美町・多可町)

総件数は、前年から 2.4% 増加。

チカンが最も多く 122 件、次いで、露出 79 件、声かけ事案 72 件。

西播ブロック (姫路市・たつの市・相生市・赤穂市・宍粟市・太子町・福崎町・市川町・神河町・上郡町・佐用町)

総件数は、前年から 9.5% 減少

チカンが最も多く 72 件、次いで、声かけ事案 72 件、露出 63 件。

但馬ブロック (豊岡市・朝来市・養父市・香美町・新温泉町)

総件数は、前年から 8.1% 減少。

声かけ事案が最も多く 9 件、次いで、つきまとい事案 7 件、チカン 5 件。



淡路ブロック (淡路市・洲本市・南あわじ市)

総件数は、前年から 36% 増加。

声かけ事案が最も多く 12 件、次いで、つきまとい事案 7 件、露出 3 件。

情報提供：兵庫県警察本部 (平成 23 年の数値は暫定値)

兵庫県警察本部では、「ひょうご防犯ネット」により、身近に発生した犯罪情報などを、登録していただいた方にメールでお知らせしています。

【空メールで簡単登録!】 hpp@hbnp.net に空メールを送信

返信メールの案内にそって、登録手続きを行ってください。

登録料無料 (ウェブ接続料・メール受信料はかかります。)

